

県内の少年非行(令和4年11月末)

兵庫県警察本部少年課

注:数値は、令和3年は確定値、令和4年は暫定値である。

1 県内の非行少年等の概況

令和4年11月末、県内で検挙・補導した非行少年(犯罪少年、触法少年及びぐ犯少年の総称)は1,495人で、前年同期(1,656人)に比べて161人(9.7%)減少している。

不良行為少年は12,274人で、前年同期(12,110人)と比べて164人(1.4%)増加している。

区分	年別	令和4年	令和3年	増減	
		11月末	11月末	人員	率(%)
非 行 少 年	犯罪少年	700	840	-140	-16.7
	触法少年	398	424	-26	-6.1
	計	1,098	1,264	-166	-13.1
	特別法犯	241	215	26	12.1
	触法少年	64	59	5	8.5
年	計	305	274	31	11.3
	ぐ犯少年	92	118	-26	-22.0
	合計	1,495	1,656	-161	-9.7
	不良行為少年	12,274	12,110	164	1.4

2 刑法犯少年包括罪種別の状況

区分	年別	令和4年	令和3年	増減		
		11月末	11月末	人員	率(%)	
		構成比(%)	構成比(%)			
刑法犯少年	1,098	100	1,264	100	-166	-13.1
凶悪犯	25	2.3	32	2.5	-7	-21.9
粗暴犯	272	24.8	305	24.1	-33	-10.8
窃盗犯	529	48.2	597	47.2	-68	-11.4
知能犯	21	1.9	62	4.9	-41	-66.1
風俗犯	56	5.1	46	3.6	10	21.7
その他	195	17.8	222	17.6	-27	-12.2
うち占離	50	4.6	59	4.7	-9	-15.3

3 刑法犯少年学職別の状況

区分	年別	令和4年	令和3年	増減		
		11月末	11月末	人員	率(%)	
		構成比(%)	構成比(%)			
総数	1,098	100	1,264	100	-166	-13.1
未就学						
小学生	235	21.4	238	18.8	-3	-1.3
中学生	308	28.1	390	30.9	-82	-21.0
高校生	307	28.0	325	25.7	-18	-5.5
その他学生	43	3.9	72	5.7	-29	-40.3
有職	149	13.6	148	11.7	1	0.7
無職	56	5.1	91	7.2	-35	-38.5

4 初発型非行の状況

区分	年別	令和4年	令和3年	増減		
		11月末	11月末	人員	率(%)	
		構成比(%)	構成比(%)			
総数	452	100	552	100	-100	-18.1
万引き	268	59.3	346	62.7	-78	-22.5
オートバイ盗	32	7.1	44	8.0	-12	-27.3
自転車盗	102	22.6	103	18.7	-1	-1.0
占有離脱物横領	50	11.1	59	10.7	-9	-15.3
刑法犯少年に占める率(%)	41.2	—	43.7	—	-2.5	ポイント

※ 少年非行のその他の特徴

- 全刑法犯検挙・補導人員の11.7パーセント(前年同期比-1.4ポイント)を少年が占めている。
- 刑法犯少年のうち窃盗犯が最も多く、全体の48.2パーセントを占め、次いで粗暴犯の24.8パーセントとなっている。
- 不良行為少年では、喫煙(7,221人)と深夜はいかい(3,675人)が全体の88.8パーセントを占めている。